

定例記者会見 次 第

平成 31 年 2 月 26 日(火) 午前 10 時～

会議室 101・102

■報道発表事項

No.1	カンカン BOOK・福服 BOOK 児童図書贈呈式を開催 － 空き缶と古着類の回収量がともに過去最高になりました －
No.2	早稲田大学「地域連携ワークショップ」実施中！ － 早稲田大学インターン生が地域の課題解決のために活動中です －
No.3	「新潟県よろず支援拠点プレサテライト in 燕」を開催 － 中小企業の経営課題解決に向け無料個別相談会を開催します －
No.4	一般国道 289 号燕北バイパス「朝日大橋」が開通 － 開通に先立ち「開通記念式」を挙行します －
No.5	部活動生向けにスポーツ食育セミナーを開催 － アスリートの食の基本や有効的なアミノ酸の活用方法を学びます －
No.6	「つばめ元気ががやきポイント事業」表彰・認定式および抽選会を開催 － 新たに通算 5 回受賞者の表彰や、協賛店で使える優待カードの進呈を行います －
No.7	図書館の再開館に合わせて加藤休ミ^{かとうやすみ}絵本原画展を開催 － 市内の子ども達にとって身近な絵本作品の原画を展示します －
No.8	中小企業向け支援制度の説明会を連続開催 － 国・県など各機関からの支援制度や IoT 活用事例を学びます －

■燕市と日本金属洋食器工業組合との共同記者会見

No.9	燕を代表する「オリジナルカトラリー」デザイン決定 － 世界的イベントなどでの採用を目指します！ －
------	---

※その他、燕市報道資料 No.10「3 月の各課事業予定表」を参照してください。

■記者会見事務局

燕市役所 3 階 企画財政部 企画財政課
0256-77-8352 (直通) 窓口番号 10・11

■日本金属洋食器工業組合との共同記者会見事務局

燕市役所 3 階 産業振興部 商工振興課
0256-77-8289 (直通) 窓口番号 23

平成 31 年 2 月 26 日

カンカン BOOK・福服 BOOK 児童図書贈呈式を開催

－ 空き缶と古着類の回収量がともに過去最高になりました －

ごみの減量化と再資源化を促進するため、「カンカン BOOK 事業」「福服 BOOK 事業」を実施しています。今年度は、「カンカン BOOK」の協力事業所・団体が増え、「福服 BOOK」の回収頻度を毎日に変更した結果、前年比で空き缶の回収量が 127%増加、古着類の回収量が 149%増加と、過去最高になりました。回収した空き缶と古着類を資源回収業者等に売却し、その売却益で児童図書を購入して保育園等に贈呈します。

【児童図書贈呈式の概要】

1.日時：3 月 13 日（水） 午前 11 時 30 分～

2.会場：燕こども園（燕市白山町 1-9-15）

3.参加者：●児童図書贈呈者：協力事業所・団体、市長

※「カンカンBOOK」協力事業所・団体（16 事業所・団体）（順不同）

燕運送株式会社、三宝産業株式会社、和平フレイズ MS 株式会社、森井紙器工業株式会社、燕三条エフエム放送株式会社、あいせき株式会社、白根ガス株式会社、有限会社片力商事、焼肉飯店松燕、佐川急便株式会社越後吉田営業所、協同組合つばめ物流センター、株式会社吉田環境衛生公社、特定非営利活動法人ふれあいパーク久賀美、株式会社遠藤孝商店、ヒロセ株式会社新潟工場、燕市役所職員互助会

●児童代表：燕こども園（年中園児めろん組）園児 22 名

4.回収実績

「カンカン BOOK」

		平成30年度	平成29年度	対前年度比
登録事業所・団体数		16事業所・団体	15事業所・団体	+1事業所・団体
回収量	アルミ缶	1,800kg(120,000本)	1,240kg (82,700本)	+560kg(37,300本)
	スチール缶	1,860kg (58,100本)	1,560kg (48,700本)	+300kg (9,400本)
	合計	3,660kg(178,100本)	2,800kg(131,400本)	+860kg(46,700本)
売却金額		335,690円	245,428円	+90,262円

「福服 BOOK」

	平成30年度	平成29年度	対前年度比
回収量	67,540kg	45,280kg	+22,260kg
売却金額	67,540円	45,280円	+22,260円

本件についてのお問い合わせ先

市民生活部 生活環境課：市川 電話：0256－77－8167（直通）
教育委員会 子育て支援課：大西 電話：0256－77－8222（直通）

平成 31 年 2 月 26 日

早稲田大学「地域連携ワークショップ」実施中！

－ 早稲田大学インターン生が地域の課題解決のために活動中です －

つばめ産学協創スクエア事業によるインターンシップの受入れ事業の一環として、早稲田大学の 6 人の学生が、地域課題を解決するため、学部や学年を越えてチームをつくり、2 回に分けて地域でフィールドワークを行っています。1 回目は 2 月 4 日から 8 日までの 5 日間、2 回目は 3 月 11 日から 15 日までの 5 日間で、3 月 15 日には、課題解決のための方策などの提案を発表する報告会が開催されます。

【地域連携ワークショップのスケジュール】

期 間	場 所	内 容
1/15～2/3	大学キャンパス	事前調査・現地調査の方法等の検討
2/4～8	燕市内企業など	フィールドワーク（1 回目）
2/9～25	大学キャンパス	グループワーク
2/26	大学キャンパス	提案内容の中間報告
3/11～15	燕市内企業など	フィールドワーク（2 回目）
3/15	スクエア（宮町）	提案発表会

【フィールドワーク内容】

1 回目

オリエンテーション、企業見学と経営者等へのヒアリング、研磨体験、燕製品を用いた調理体験、ディスカッションなど

2 回目

提案内容の検証、調査資料のとりまとめ、報告資料の精査

【提案発表会】

事前調査によるデータ等分析に加え、フィールドワークを通じて明確化した課題に対する解決策を企業関係者や市長に向けて提案します。

1.日時：3 月 15 日（金）午後 5 時～午後 9 時

2.場所：つばめ産学協創スクエア（燕市宮町 5 番 8 号）

（第 1 部：特別講演 早稲田大学商学学術院教授 鶴飼信一氏 午後 5 時～午後 6 時／

第 2 部：提案発表会 午後 6 時～午後 7 時／第 3 部：懇親会 午後 7 時～午後 9 時）



本件についてのお問い合わせ先
産業振興部 商工振興課：高橋
電話：0256-77-8232（直通）

「新潟県よろず支援拠点プレサテライト in 燕」を開催

－ 中小企業の経営課題解決に向け無料個別相談会を開催します －

国では、中小企業・小規模事業者等の売上拡大や経営改善などの様々な相談に対応するため、全国に「よろず支援拠点」を設置し、各分野の専門コーディネーターが無料で相談対応を行っています。

市では、今後、新潟県よろず支援拠点との共催による定期的な相談窓口の開設に向け、このたびプレサテライトとして無料個別相談会を開催いたします。

【よろず支援拠点の概要】

中小企業や小規模事業者が抱える様々な経営課題に対し、一歩踏み込んだ専門的助言を行うため、各都道府県に設置しているワンストップ相談窓口です。

新潟県よろず支援拠点は、平成 26 年度から現在まで（公財）にいがた産業創造機構（NICO）が受託しており、専門のコーディネーターが経営上のあらゆるお悩みの相談に対応しています。（相談は無料）



【よろず支援拠点サテライト in 燕の概要】

1.開催日時：2月27日（水）午後1時～午後4時
（相談時間は1社あたり45分）

2.会 場：市役所 4階 401会議室

3.コーディネーター：和栗 聖 氏
（中小企業診断士、社会保険労務士）

【今後の開催スケジュール】

現在、新年度から月1回程度の定期的な相談窓口の開設に向けて調整しています。スケジュールが決まり次第、広報紙や市ホームページにてお知らせいたします。

無料個別相談会

売上拡大、経営改善、資金繰り、商品開発、創業などの様々な相談に「新潟県よろず支援拠点コーディネーター」が対応しています。皆さまにより気軽に相談いただける機会として、出張相談会を開催することいたしました。相談は無料！ぜひお気軽にご相談ください。



相談日時
平成31年2月27日（水）
13:00～16:00

・相談時間は1社あたり45分。
・申込時に希望時間帯をお知らせください。

和栗 聖
（中小企業診断士・社会保険労務士）

相談会場

燕市役所 4階 401会議室
（燕市吉田西太田1934番地）

相談申込

相談は事前申込が必要です。事前に必要事項をご記入のうえ、下記のFAXもしくはメールアドレスにお申し込みください。申込多数の場合は先着順とさせていただきます。

申込締切：2月20日（水）

お申し込み・お問い合わせ

燕市役所 産業振興部

商工振興課 産業支援係

燕市吉田西太田1934番地
TEL：0256-77-8231 FAX：0256-77-8306
E-mail：shoko@city.tsubame.lg.jp

新潟県よろず支援拠点

新潟市中央区万代島5-1-1万代島ビル10階
（公益財団法人にいざの産業創造機構内）
TEL：025-246-0058 FAX：025-246-0053
E-mail：yorozu@nico.or.jp

本件についてのお問い合わせ先
産業振興部 商工振興課：武田
電話：0256-77-8231（直通）

平成 31 年 2 月 26 日

一般国道 289 号燕北バイパス「朝日大橋」が開通

－ 開通に先立ち「開通記念式」を挙行政します －

主要幹線道路として新潟県が整備を進めてきた燕市小高から井土巻までの「一般国道 289 号燕北バイパス（朝日大橋）」が 3 月 16 日に開通します。これに先立ち、地元自治会をはじめとして、ご尽力いただきました関係者の皆様をお招きし、開通記念式を挙行政します。

【開通記念式の概要】

- 1.日 時：3 月 16 日（土）午前 10 時～午前 11 時 30 分
- 2.場 所：国道 289 号燕北バイパス 朝日大橋特設会場（燕市井土巻側）
- 3.式次第：（1）開 式
（2）式 辞
（3）来賓祝辞
（4）来賓紹介
（5）事業報告
（6）テープカット・くす玉開披
（7）閉 式
（8）交通安全パレード（式典終了次第）
- 4.来 賓：国会議員、県議員、国土交通省北陸地方整備局、新潟県、燕警察署、燕市議会議員、地元自治会、地元小学生、用地協力者など（総勢 100 名ほど）
- 5.その他：開通式終了後の午後 1 時を目途に通行可能となります。



「朝日大橋開通による効果」

- ・燕市街地では中ノ口川を渡河する橋梁が一本増えるため、朝夕の交通の分散が図られ、慢性的な渋滞が緩和されることで、通学路の安全性の確保にもつながります。

本件についてのお問い合わせ先
都市整備部 都市計画課：小坂井
電話：0256-77-8262（直通）

平成 31 年 2 月 26 日

部活動生向けにスポーツ食育セミナーを開催

－ アスリートの食の基本や有効的なアミノ酸の活用方法を学びます －

燕市のホストタウン推進の一環として「オリンピック・パラリンピック等経済界協会」の協力により、東京 2020 オフィシャルパートナーとしてアスリートの食をサポートしている味の素株式会社によるスポーツ食育セミナーを開催します。

部活動をしている中高生や指導者、保護者の方が日常生活で取り入れることができる「食のコンディショニング」について、長年取り組んでいるノウハウをわかりやすくお伝えいただきます。

【スポーツ食育セミナー開催概要】

1.日 時：3月9日（土）

午後1時～午後2時30分（受付開始：午後0時40分）

2.会 場：燕市中央公民館 3階中ホール（燕市水道町 1-3-28）

3.内 容：『食とアミノ酸 コンディショニング講習会』

4.講 師：^{しのざわ なおひと}篠澤 尚人 氏

味の素株式会社 オリンピック・パラリンピック推進室 企画グループマネージャー。「食とアミノ酸によるコンディショニング」について広く普及を行う。

5.定 員：100名（事前申込）

6.対 象：中学生・高校生、指導者、保護者

7.参 加 料：無料

8.申込期限：3月7日（木）

9.申込方法：下記のいずれかの方法で社会教育課スポーツ推進室までお申込みください。

①電話：0256-77-8368 ②FAX：0256-77-8188

③メール：edu_sports@city.tsubame.lg.jp

10.その他：「元気まつり 2019」も同日開催します



本件についてのお問い合わせ先
教育委員会 社会教育課：亀井、伊藤
電話：0256-77-8368（直通）

平成 31 年 2 月 26 日

「つばめ元気かがやきポイント事業」 表彰・認定式および抽選会を開催

－ 新たに通算 5 回受賞者の表彰や、協賛店で使える優待カードの進呈を行います －

5 年目を迎えた「つばめ元気かがやきポイント事業」の今年度の取組期間が終了し、「健康ヒーロー」の表彰、各種マイスターの認定式と今年度 2 回目となるお楽しみ抽選会を開催します。今回から、新たに通算 5 回受賞した人への表彰と、200 ポイント以上報告した人に協賛店の特典やサービスが受けられる優待カードを進呈します。

【つばめ元気かがやきポイント事業 実績】

	平成 30 年度	平成 29 年度	対前年度比
登録者数 (うち WEB 登録者)	12,466 人 (629 人)	11,682 人 (558 人)	+784 人 (+71 人)
ポイント報告者数	953 人	928 人	+25 人
健康ヒーロー	262 人(43 人 ^{*1})	194 人	+68 人
ウォーキングマイスター	76 人(29 人 ^{*1})	72 人	+4 人
レインボー健康体操マイスター	2 人(1 人 ^{*1})	4 人	-2 人

※平成 30 年度登録者数のうち、こども手帳は(小学 1～6 年生対象) 3,943 人 / ^{*1}: 通算 5 回受賞者数

【健康ヒーロー表彰・マイスター認定式 および 抽選会 概要】

1.開催日/会場：3 月 9 日(土) / 燕市中央公民館 3 階 中ホール・小ホール

2.内容：(1) 健康ヒーロー表彰・マイスター認定式

時 間：午前 9 時～午前 9 時 35 分

(2) 第 2 回抽選会

①時 間：午前 10 時～午後 3 時

②持ち物：抽選会の案内

③景 品：抽選で農産物や地場産製品、

健康関連商品などが当選(景品協賛企業 50 社)

つばめ元気かがやき P カード^{*2}をもらえなく進呈

^{*2}: 協賛店で使える優待カード、4/1 から 1 年間有効

3.その他：「元気まつり 2019」と同時開催します



※元気まつり 2019：

元気磨きたい・保健推進委員・食生活改善推進委員の活動成果を PR し、健康づくり・元気づくりを広めるためのイベント。

本件についてのお問い合わせ先
健康福祉部 健康づくり課：五十嵐
電話：0256-77-8182(直通)

平成 31 年 2 月 26 日

かとう やす み 図書館の再開館に合わせて加藤休三絵本原画展を開催

－ 市内の子ども達にとって身近な絵本作品の原画を展示します－

燕市立図書館は、改修工事のため 11 月から施設利用を休止していましたが、工事の完了に伴い 3 月 15 日から利用を再開します。再開館に合わせて、クレヨン画家で絵本作家の「加藤休三絵本原画展」を開催いたします。

クレヨンとクレパスを使って描く人や食材は、ノスタルジックな雰囲気と迫力あるタッチで幅広い年齢層から支持されています。特に市内の全園、全小学校にも所蔵されている絵本『いのちのたべもの』の絵を担当されており、子ども達にとっても身近な原画展です。

【加藤休三 絵本原画展の概要】

1.期 日：3 月 15 日（金）～ 3 月 31 日（日）

※ 3 月 18 日（月）、25 日（月）は休館日

2.時 間：平日 午前 10 時～午後 7 時 土日祝 午前 10 時～午後 4 時

3.会 場：燕市立図書館 2 階 展示ホール（入場無料）

4.作 家：かとう やす み 氏
加藤 休三 氏

1976 年北海道釧路市出身。クレヨン画家、絵本作家。クレヨンとクレパスを用いた独特の画法と迫力あるタッチで、ノスタルジックな情景や滑稽味のある人物画を描き、なかでも食べ物を描いた作品は定評がある。

5.内 容：『りきしのほし』、『おさかないちば』、『いのちのたべもの』
の絵本原画を展示。

6.その他：3 月 21 日（木・祝）には児童研修館こどもの森にて加藤休三さんによる
ワークショップ「どすこい！トントンずもうで遊ぼう！！」を開催



『りきしのほし』
（イースト・プレス）



『おさかないちば』
（講談社）



『いのちのたべもの』
（おむすび舎）

本件についてのお問い合わせ先
教育委員会 社会教育課：古澤
電話：0256-77-8366（直通）

平成 31 年 2 月 26 日

中小企業向け支援制度の説明会を連続開催

－ 国・県など各機関からの支援制度や IoT 活用事例を学べます －

国(経産省)の新年度予算や税制改正に盛り込まれた企業向け支援策等について、3月19日に説明会を開催します。さらに翌週には、全国的に活用が盛んになってきているIoT【Internet of Things (モノのインターネット)】の他地域における活用事例を紹介するセミナーと、県・市等が行っている支援制度の説明会を同時開催します。中小製造業等におけるIoT導入の具体的方法や各種支援制度について分かりやすく紹介します。

【経済産業省施策説明会の概要】

- 1.日 時：3月19日(火) 午後1時30分～午後3時
- 2.会 場：燕商工会議所 3階 研修室
- 3.内 容：平成31年度経済産業省予算・税制改正のポイント（関東経済産業局）
※予算案や税制改正に盛り込まれた企業向け支援策を中心に説明
（補助事業、キャッシュレス推進、事業承継税制 等）
- 4.申込方法：参加申込書に記入の上、3月12日(火)までに商工振興課までお申込みください。

【IoT 活用事例セミナー & 支援制度説明会の概要】

- 1.日 時：3月27日(水) 午後2時～午後5時
- 2.会 場：燕市中央公民館 3階中ホール（参加費無料）
- 3.内 容：《第1部》IoT 活用事例セミナー（関東経済産業局）
《第2部》支援制度説明会
(1)各機関からの制度説明
にいがた産業創造機構（NICO）／新潟県工業技術総合研究所 県央技術 支援センター／燕三条地場産業振興センター／燕市商工振興課
(2)個別相談会
※その他、燕市新商品新技術開発補助金を活用して開発された製品の展示も行います。
- 4.申込方法：参加申込書に記入の上、3月26日(火)までに商工振興課までお申込みください。



本件についてのお問い合わせ先

- | | |
|------------------------------|---------------------|
| 【3/19 経産省説明会】 商工振興課 産業支援係 | 電話：0256-77-8231（直通） |
| 【3/27IoT セミナー】 商工振興課 ブランド推進係 | 電話：0256-77-8289（直通） |
| 【3/27 制度説明会】 商工振興課 新産業推進係 | 電話：0256-77-8232（直通） |

平成 31 年 2 月 26 日

燕を代表する「オリジナルカトラリー」デザイン決定

－ 世界的イベントなどでの採用を目指します！ －

市では、業界団体とスクラムを組み、金属洋食器や厨房用品の一大産地として、燕のブランドを広く発信する取り組みについて検討しています。このたび、日本金属洋食器工業組合を中心に進めている、燕製「オリジナルカトラリー」のデザインが決定しました。製品化後は、積極的なプロモーション活動を行い、今後開催される世界的イベント等での採用を目指します。

【事業の概要】

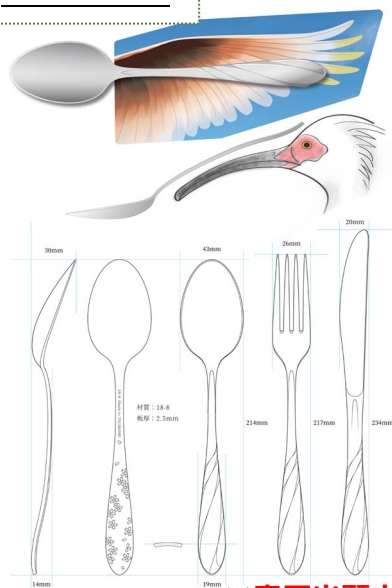
「燕」ブランドを世界に発信し、燕製品の魅力や技術力の高さをPRするため、カトラリーの国内生産シェア 90%を誇る燕市として、燕製「オリジナルカトラリー」を製品化する。

- ・デザイン募集：昨年 7 月 31 日～ 9 月 28 日
- ・審査・集計：昨年 10 月 3 日～10 月 31 日
- ・意匠出願等：昨年 11 月 1 日～ 2 月 25 日
- ・デザイン発表：2 月 26 日(火)
- ・製品完成：3 月下旬
- ・製作資金調達：4 月以降

※世界的イベントで使用される場合に備え、
製作費を「ふるさと燕応援寄附金」により確保
し、オールジャパンで世界的イベントを応援
する。

- ・プロモーション活動：随時

決定デザイン



※意匠出願中

【事業実施団体】

日本金属洋食器工業組合、日本金属ハウスウェア工業組合、
協同組合 つばめ物流センター、燕商工会議所、吉田商工会、分水商工会、燕市

本件についてのお問い合わせ先
産業振興部 商工振興課：山崎、竹田
電話：0256-77-8289（直通）